

別紙様式 1

令和 4 年度天応中学校区研究推進計画

校番 (2 2) (呉市立天応小) 学校

校長名 河端 宏範

1 学校教育目標

かかわる つながる よく生きる

2 目指す児童生徒像

「鍛える 想う 求める」子供

3 育成を目指す資質・能力 (具体の姿)

| 資質・能力 設定した | 知識及び技能 | 思考力, 判断力, 表現力等 | 学びに向かう力, 人間性等 |
|---------------|---|--|---|
| | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 自主性, 主体性 |
| 後期 | <u>構造化され生きて働く概念的な知識や, 自在に活用できる技能が身に付いている。</u> | (実社会・実生活の中から) 問いを見だし, 効率的・効果的に分析して, <u>根拠を明らかにしながら, 論理的に表現することができる。</u> | 探究的な学習の過程において, 実社会・実生活の課題を <u>自分のこととして考え, 協働的に解決に向かい, 社会に貢献しようとしている。</u> |
| 中期 | <u>新しく学習した言葉や技能を正しく理解し活用することが身に付いている。</u> | (実社会・実生活の中から) 問いを見だし, 効率的・効果的に分析して, <u>根拠を明らかにしながら, 順序立てて表現することができる。</u> | 探究的な学習の過程において, 実社会・実生活の問題を解決するために, (自分の意思で) <u>目標を持ち, 友達と協力しながら解決に向かい, 社会とつながろうとしている。</u> |
| 前期 | <u>新しく学習した言葉や技能を正しく理解している。</u> | 身のまわりから問題を見つけ, 集めた情報から考え, <u>理由を明らかにしながら, 相手に伝えることができる。</u> | 自分の生活を見直し, 自分の特徴やよさを知るとともに, <u>ちがう意見や友達の考えを大切にしながら, 身のまわりのことと関わろうとしている。</u> |

4 研究主題等

(1) 研究主題

自他の知をつなげ, 粘り強く学ぶ児童生徒の育成
～対話・探究・貢献を軸とした授業づくりを通して～

(2) 設定理由 (校区の児童生徒の課題分析等)

天応中学校区では昨年度より, 「探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業」 (県教委指定) を受け, 探究的な学習の充実に向け, PBL (プロジェクト型学習) の考え方を参考に, 小学校と中学校が連携しながら生活科及び総合的な学習の時間の単元を開発・実践し, その成果を検証・普及する取組を進めている。昨年度は, 目指す児童生徒像を「『鍛える 想う 求める』子供」と設定し, それに迫るため, 義務教育 9 年間を見通して, 育成を目指す

資質・能力に係る児童生徒の具体の姿を3段階（後期・中期・前期）で想定した。さらに、小中合同で研修や授業研究を行い、問いの階層の整理やデータの活用、単元ルブリックの活用等について研究を進めてきている。また、校区として2つの専門部会（「学び部会」、「心・からだ部会」）を設定し、校区で共通した振り返りカードの作成や小中合同行事の充実に取り組んできた。

こうした取組を通じて、成果とともに次のような課題が明らかになった。学力調査等の結果分析から、「データを活用したり複数資料を読み取ったりして自分の考えを表現する力」や「地域や社会に主体的に関わろうとする意識」、「各教科で学んだことを生かして自分の考えをまとめる力」について、義務教育最終学年に進むにつれ、課題が大きくなっていることがわかった。また、総合的な学習の時間において、「各学年で扱う問いや単元づくりが単発的となってしまうため、学年間の系統性を整理する必要があること」や「総合的な学習の時間と各教科等との関連が見えにくくなっており、各教科・領域等との関連付けを整理し、年間指導計画を修正する必要があること」、「ルブリックについて、資質・能力の具体の姿を再整理し、単元末の姿（思考・判断・表現）として示し、評価場面で活用する必要があること」が課題となっている。これらの課題を俯瞰すると、昨年度から取り組んでいる本校区の研究は道半ばであり、継続した取組が必要であると予想される。

以上のことから、学校教育目標と研究主題は昨年度から継続し、具体的には「より善い自分となれるよう自らを鍛え続け、対話を通じて自他の良さを見つける。他者と協働的に学びながら時や場の変化に相応した具体的な行動をとる。『なぜ』『どうして』という問いを持って学びを深めていく」児童生徒の育成を目指していく。

なお、授業づくりについては、小中一貫教育を基盤とした呉の学校教育の方向性も鑑み、子供の問いを生かした「考える授業づくり」を行うため、「問いを引き出す指導の工夫」や「振り返りの充実」、「児童生徒が表出する問いの質の向上」、「本質的な問いによる授業改善の推進」、「系統的な防災教育の充実」、「複数資料（説明文やデータ活用等）の読み取りや活用」等を進めていく。

(3) 研究仮説

各教科及び総合的な学習の時間において、「対話・探究・貢献」をキーワードとした授業改善を行うことにより、自他の知をつなげ、粘り強く学ぶ生徒を育成することができるだろう。

5 研究内容

- 各教科における課題発見・解決学習の実践・検証
- 総合的な学習の時間におけるプロジェクト型学習に基づく探究的な学習の実践・検証
- 学び部会における研究内容

| |
|---|
| ①授業改善・指導力向上に向けた取組（補充学習の充実【朝学習、天中タイム】、各種学力テストの比較・分析、課題発見・解決学習の計画と実践、家庭学習の充実） |
| ②読書活動の推進 |
| ③小中で統一した授業後の「振り返りカード」の検討・作成 |

- 心・からだ部会における研究内容

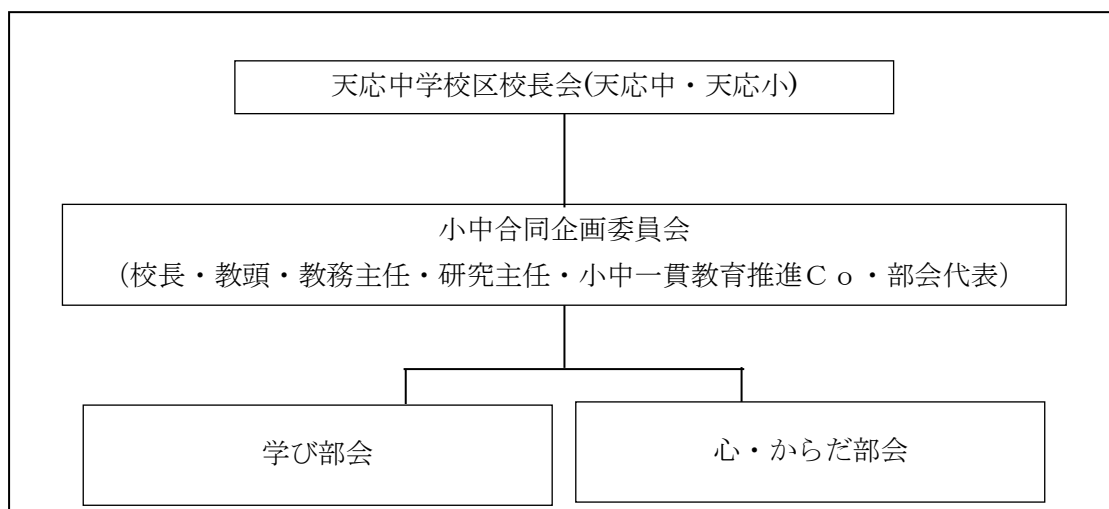
| | |
|-------|---|
| 【心】 | ①異学年交流や地域とのつながりを通じた自尊感情の育成（小中合同クリーン作戦、中学生による小学生への読み聞かせ） ②児童生徒の自治による「いじめ撲滅運動」（小中合同あいさつ運動） ③あいさつや道徳による自己表現の充実 ④家族とのつながりを通じた自尊感情の育成 |
| 【からだ】 | ①基本的な生活習慣の定着（早寝・早起き・メディアコントロール、元気チャレンジ、体づくりにチャレンジ） ②体力・運動能力の向上（呉型カリキュラム実施、体力づくり推進計画をもとにした取組、くれ・チャレンジマッチスタジアムの活用、呉ポートピアロードレース大会） |

6 検証について

| 検証の視点 | 方法 | 検証の指標 | 現状値 | 達成目標 |
|---------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------|-----|-----------------------------|
| ① 探究的な学習となる授業をつくることができたか。 | 広島県児童生徒学習意識等調査 | 探究的な学習に係る質問項目に肯定的回答の割合（4月，1月） | — | 4月結果を上回る |
| ② 児童生徒の学力は向上したか。 | ①全国学力・学習状況調査(国語，算数・数学，理科) ②標準学力テスト | 全国平均との差（①4月，②1月） | — | 全国平均との差 ① +1.5 ② +2.0 |
| ③ 児童生徒が安心感を持って学校生活を送ることができているか。 | 児童生徒アンケート または学校評価アンケート | 児童生徒の肯定的回答の割合（7月，11月） | — | 7月結果を上回る |

7 推進体制等

(1) 推進組織



(2) 一部教科担任制実施計画

ア 乗り入れ授業等（中→小，小→中）

（中→小）

- ・小学校第5・6学年 総合的な学習の時間（年70時間ずつ）
- ・小学校第4・5・6学年 理科（年105時間ずつ）
- ・小学校第5・6学年 音楽（年50時間ずつ）
- ・小学校第5・6学年 体育科（1または2学期実施）
- ・小学校第5・6学年 外国語（年30時間程度ずつ）

（小→中）

- ・予定なし

イ 小学校教科担任制等

- ・第1学年 音楽

- ・第2学年 音楽, 書写 (1学級のみ)
- ・第3学年 理科, 図画工作, 音楽, 書写
- ・第4学年 音楽, 図画工作, 書写
- ・第5学年 家庭科, 書写
- ・第6学年 家庭科, 書写

8 推進計画

| 月 日 | 内容 | |
|-------------|---|-----|
| | 天応中 | 天応小 |
| 4月 4日 (月) | 小中合同企画委員会① (今年度の研究推進の方向性を確認) | |
| 5月 18日 (水) | 総会 (本中学校区の研究方針の確認) 小中合同研修会① (理論研修) ・専門部会① | |
| 6月 15日 (水) | 小中合同研修会② (理論研修) ・専門部会② | |
| 7月 29日 (金) | 小中合同企画委員会② (1学期のまとめと2学期の計画) | |
| 8月 1日 (月) | 小中合同研修会③ (理論研修) ・専門部会③ | |
| 8月 22日 (月) | 小中合同授業研究 指導案検討(小学6年・総合的な学習の時間) 【兼 小中合同研修会④・専門部会④】 | |
| 9月 7日 (水) | 小中合同授業研究 指導案検討(中学1年・総合的な学習の時間) 【兼 小中合同研修会⑤・専門部会⑤】 | |
| 9月 28日 (水) | 小中合同授業研究(小学6年・総合的な学習の時間) 【兼 小中合同研修会⑥】 | |
| 10月 25日 (火) | 小中合同授業研究(中学1年・総合的な学習の時間) 【兼 小中合同研修会⑦】 | |
| 12月 14日 (水) | 小中合同企画委員会③ (3学期に向けた確認) | |
| 2月 21日 (火) | 小中合同研修会⑧ (次年度に向けて) ・専門部会⑥ (今年度のまとめ) | |
| 3月 13日 (月) | 小中合同企画委員会④ (今年度のまとめ・来年度の計画) | |

※別途, 各校において授業研究の実践や校内研修を行うこととする。

9 その他

- ・小中合同クリーン作戦 (10月下旬)
- ・呉ポートピアロードレース大会 (12月上旬)
- ・中学校入学説明会 (1月下旬)
- ・小中一貫だよりの発行

※ 研究構想図, カリキュラムマップを添付する。